

令和3年度
小学校第4学年
国語

注意

- 1 「始め」の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 先生の指示しじがあつてから、組、出席番号せき、名前を書いてください。
- 3 問題は、1ページから13ページまであります。
- 4 答えは、すべて解答用紙かいとうの指示しじされた場所にはつきりと書いてください。

| 組 | 出席番号 | 名前 |
|---|------|----|
| | | |

1

次の一から七までの問いに答えましょう。

一 次の(1)・(2)の文の――部の漢字の読みを、ひらがなで書いていねいに書きましょう。

(1) 日本は、まわりを海にかこまれた島国だ。

(2) 運動場にある石を拾い集める。

二 次の(1)・(2)の文の――部のひらがなを、漢字で書いていねいに書きましょう。

(1) にわの手入れをする。

(2) ロッカーの中のものにもつをととのえよう。

三 次の(1)・(2)の漢字の矢じるしをつけたところは何画目に書きますか。数字を書きましよう。

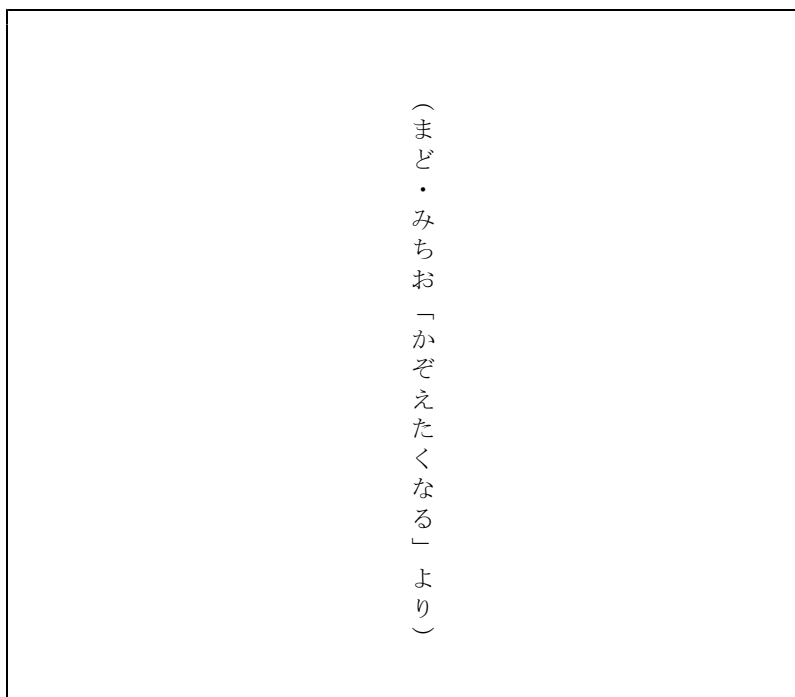
(1)

放

(2)

医

四 グループで「かぞえなくなる」という詩を読みます。どの部分をどのように読むか考えました。次の詩の音読の仕方として、**あてはまらないもの**を1から4までの中から一つえらんで、その番号を書きましょう。



1 ①の「ごっとな」とんとな」のところは、力強い感じがするから、全員でいっしょに読む。

2 ②の「おんなじものが」から「しらせたくないまで」を読んでいる間は、汽車が走っているように、「ごっとな」とんとな」を一人がずっと小さな声でくりかえして読む。

3 ③の「ちゅんちゅん」のところは、すずめがたくさんいるみたいだから、一人が小さな声で読む。

4 ④の「おんなじものが」から「おしえなくなる」までは、つぶやいているみたいだから、一人が一行ずつ読む。

五 次の文の主語を、1から5までの中から一つえらんで、その番号を書きましょう。

1 ぼくの
2 家に
3 小鳥が
4 遊びに
5 きました。

六 次の言葉をローマ字に直して、すべて小文字で書きましょう。

(例) こま

k o m a

きつぷ

七 次の の中の文章の「その」とは、何をさししめしていますか。あとの1から5までのなか

らあてはまるものを一つえらんで、その番号を書きましょう。

ふれあい公園の入り口には、たくさんの実をつけた大きな木があります。その根もとには、きれいな花が植えられています。

- 1 ふれあい公園
- 2 入り口
- 3 たくさんの実
- 4 大きな木
- 5 きれいな花

2

森さんたちは、図書委員会で話し合いをしています。次の【話し合いの一部】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【話し合いの一部】

森 先生が、「最近、図書館で本をかりる人がふえたので、新しい本を入れよう。」と言っていました。そこで、今日の図書委員会では、どのようにえらぶかを話し合いたいと思います。

川上 図書委員がすいせんをするのはどうでしょうか。

①山村 さんせいです。ぼくは、生き物の本をすいせんしたいです。おもしろい本があり、入れてほしいと友だちが言っていたからです。

②高田 二人の考えもよいのですが、少人数の図書委員の意見だけでは、本のしゅるいがかぎられてしまうかもしれません。わたしは、はば広いしゅるいの本をえらんだ方が、多くの人が図書館に来てくれると思います。そこで今回は、アンケートをとったらどうでしょう。

③森 アンケートをとるという意見が出ましたが、みなさん、どう思いますか。

川上 アンケートをとれば、はば広い意見が聞けますね。それなら、さんせいです。

山村 そうですね。アンケートをとると、みんなの読みたい本が、分かりますね。友だちの意見は、アンケートに書いてもらいます。

森 アンケートをとることにさんせいの人が多いようです。では、全校のみなさんにアンケートをとり、図書館に入れる新しい本を決定したいと思います。

一 ①山村さんと②高田さんの発言のねらいとして、もつともふさわしいものを、次の1から4までの中からそれぞれ一つずつえらんで、その番号を書きましょう。

- 1 相手が話した内内について、知りたいことをくわしく聞こうとしている。
- 2 友だちから出された意見を受けて、自分の考えや意見を見直している。
- 3 自分の立場をはつきりさせ、自分がどのような意見か、理由をあげて話している。
- 4 自分の意見が相手の意見とちがう理由をのべた上で、自分の考えをていあんしている。

二 ③森さんの司会しの仕方のよいところは、どのようなところですか。次の1から4までの中からあてはまるものを一つえらんで、その番号を書きましょう。

- 1 話し合う議題ぎを言い、ぐたいてきなほうほうをしめしている。
- 2 前の意見を受けて、みんなに意見をもとめている。
- 3 話してくれたことについて感想をつたえてから、まとめている。
- 4 話し合いで決まったことを、全員にたしかめている。

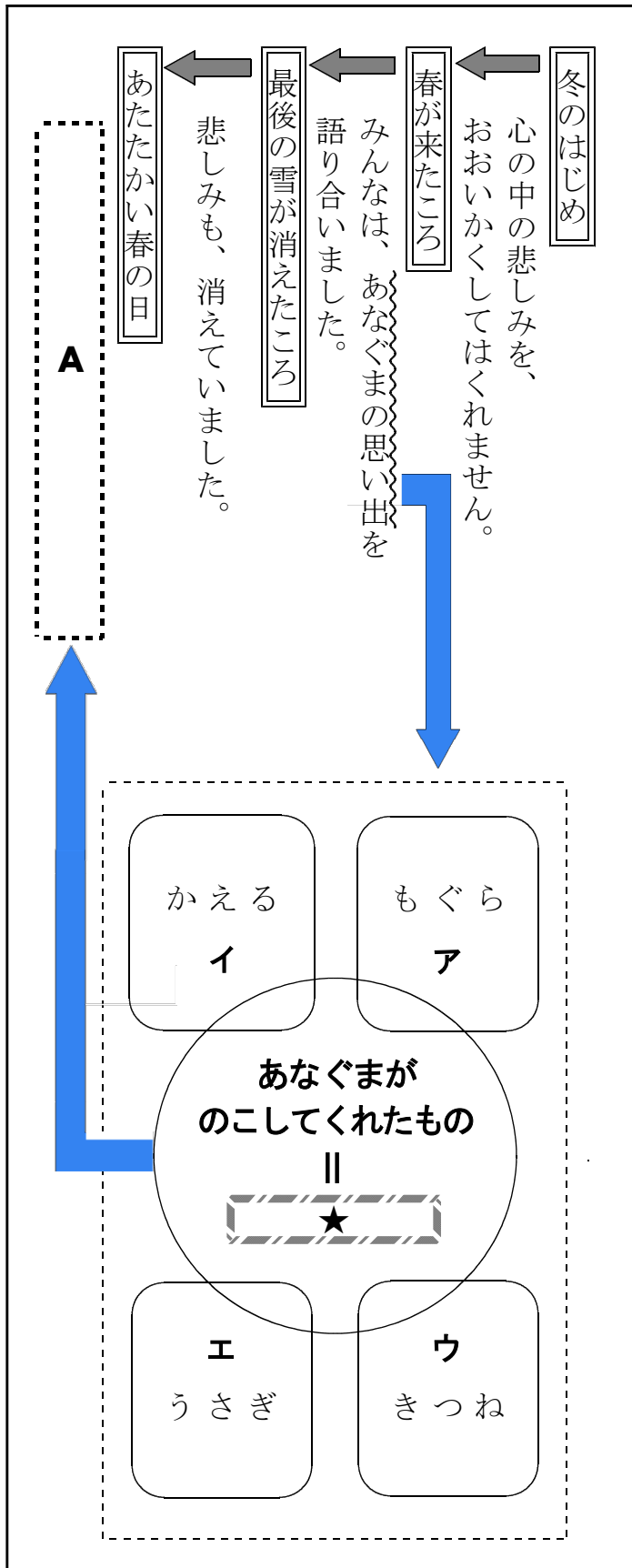
3

田村さんは、「わすれられないおくりもの」の場面の様子や登場人物についてノートにまとめています。次の【物語の一部】と【ノートの一部】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【物語の一部】

（スーザン^{しゅうざん}||バーレイ^{ばーれい}「わすれられないおくりもの」より。一部省略^{しょうりゃく}等がある。）

【ノートの一部】



三 田村さんは、【ノートの一部】に、あなぐまに対するもぐらの気持ちがどのようなにかわったのかをまとめています。あたたかい春の日に、おくりもののお礼が言いたくなくなったもぐらの気持ちを、あなたが田村さんなら **A** に、どのように書きますか。次の二つのことに気をつけて書きましょう。

○ もぐらの気持ちをそうぞうして書きましょう。

○ 「もぐらは、」につづけて書き始め、「ので、お礼が言いたくなりました。」で終わるように書きましょう。

※左のわくは下書き用なので、使わなくてもかまいません。答えは、解答用紙かいとうしに書きましょう。

もぐらは、

ので、お礼が言いたくなりました。

4

小西さんのグループは、「生き物のひみつ」について発表します。めだかをかっている小西さんは、めだかについて発表するにしました。そこで、調べたことを、発表の原こうにまとめました。次の【発表の原こう】を読んで、あとの問いに答えましょう。

【発表の原こう】

(杉浦 宏 「めだか」より作成。一部省略等がある。)

「小西さんは、発表のテーマを「めだかについて」にしていますが、もう少し発表の内ようをあらわした方がよいと、友だちからアドバイスをもらいました。そこで、発表の内ようをさんこうにし、テーマをかえました。次の1から4までの中からもっともふさわしいテーマを一つえらんで、その番号を書きましょう。

- 1 てきから身を守るめだか
- 2 体の小ささを生かして生きるめだか
- 3 自然ぜんのきびしさにたえぬくめだか
- 4 海水で生きることができめるめだか



二 小西さんは、【発表の原こう】を友だちにせつ明する中で、三つのしつ問をされました。【しりょう1】から【しりょう4】までと【友だちからのしつ問】を読んで、あとの問いに答えましょう。

(草野 慎二「科学アルバム メダカのくらし」より作成。)

【友だちからのしつ問】

しつ問① 「わずかにのこされた水たまりとは、どれくらいの水たまりですか。」

しつ問② 「四十度近くまでたえられるそうですが、水温が下がっても、生きることができますか。」

しつ問③ 「どうしてめだかは、海水でも生きられるのですか。」

(1) しつ問①としつ問②に答えるためには、どのしりょうを調べるとよいですか。あてはまるものを、【しりょう1】から【しりょう4】までの中からそれぞれ一つずつえらんで、その番号を書きましょう。

(2) 小西さんは、しつ問③の「どうしてめだかは、海水でも生きられるのですか。」に答えるために、しりょうをもとにせつ明します。あなたが小西さんなら、どのように書きますか。次の二つのことに気をつけて書きましょう。

○ さんこうにしたしりょうを【しりょう1】から【しりょう4】までの中から一つえらんで、その番号を書きましょう。

○ 「めだかは、」につづけて書き始め、「からです。」で終わるように書きましょう。

※左のわくは下書き用なので、使わなくてもかまいません。答えは、解答用紙に書きましょう。

さんこうにしたのは、【】です。

めだかは、

からです。